進路ニュース

平成２６年７月２２日
鳥取県立白兎養護学校
進路担当

平成26年度　第3号

毎日暑い日が続いていますが、暑い中でも児童生徒は元気いっぱい学校生活を送っています。今回の進路ニュースは、鳥取県障がい者技能技術大会や体験入学についてお送りします。

第31回鳥取県障がい者技能技術大会

第３１回鳥取県障がい者技能競技大会が７月２日（水）に鳥取県福祉人材研修センターで行われました。本校の高等部からもオフィスアシスタントの部に２年生１名と１年生２名、ビルクリーニングの部に３年生２名、パソコンデータ入力の部に２年生１名と３年生１名が参加しました。

この７名は産業現場等における実習が終わってからの約１０日間、学習時間や休憩時間を使って練習をしてきました。最初は「思っていたより難しい」と口にし、不安そうな表情をしたり、練習がはかどらなかったりした生徒もいましたが、慣れてくると、速さや枚数、丁寧さ、確実さなど自分の目標を決めて取り組んでいました。大会が近づいてくると、同じ競技内容の友だちどうしで競い合うなどモチベーションを上げながら、練習に取り組みました。

当日は特別支援学校や作業所、事業所からもたくさん参加されていましたが、パソコンデータ入力の部で３年生の中宇地達也さんが銀賞、ビルクリーニングの部で山根圭亮さんが銅賞を獲得しました。残念ながら入賞できなかった生徒もオフィスアシスタントの部で自己ベスト記録を出すなど練習の成果を発揮することができました。

これからも作業学習をはじめとし、日々のいろいろな活動の中で技能や意欲の向上を図っていきたいと思います。　　＜文責：絹見睦美＞

本校の生徒が出場した競技内容
＜オフィスアシスタント＞
文書の三つ折り作業、宛名シール貼り、文書の封入作業、封筒の仕分け作業
＜ビルクリーニング＞床清掃及び机上清掃
＜パソコンデータ入力＞伝票入力、請求書作成

小学部6年生体験入学

６月２６日（木）に体験入学があり、６年生の児童２名が中学部での学習を１日体験しました。本年度は、他校の児童と一緒の体験入学であり、朝の会では緊張した様子も見られましたが、朝のランニングや自立活動を体験し、中学部の教員に声かけをしてもらううちに少しずつ緊張もほぐれ、中学部の先輩と一緒に楽しく活動する姿も見られました。

今回の体験入学で、中学部での生活や学習に少し見通しが持てたようです。特に朝のランニングや作業学習は初めての体験でしたが、社会性を身につける貴重な体験ができたと思います。これからも、中学部での生活や学習に見通し等が持てるように、日々の生活の中で指導していきたいと思います。　　＜文責：森　茂雄＞

少し緊張しましたが、中学部の先輩と一緒に作業学習をがんばりました。

「はくとワークセンター」で、ペットボトル洗いをがんばりました。

農業班で、ポットの苗植えをがんばりました。

高等部３年生、夏休みもがんばりまーす！！

高等部３年生は夏休みに親子進路相談会を行います。一般就労希望者と福祉的就労希望者にわかれ、個別に相談を行います。今の時点で、どちらにしようか迷われている場合には両方に参加していただきます。

一般就労希望者の方はハローワークと就労・生活支援センターしらはまの方、福祉的就労希望者の方は市役所の方が来てくださいます。(鳥取市以外の方についてはお住まいの役場の福祉課へ出向き、相談会を行います。)

話し合われる内容は、卒業後の進路先や卒業後に利用したいサービスについて、その他、今後の流れの確認です。

また、卒業後に就労継続B型事業所利用を希望されている方は、就労移行支援事業所で夏休み期間中にアセスメント（評価）をしていただきます。

このように、高等部３年生は卒業後の進路決定に向けて、数々の研修会に参加したり職場体験に出かけたりと、自分の進路実現に向けて、暑い夏休みも頑張ります！！

＜文責：山根孝子＞